

AIアルゴリズムコンペ入賞者決定（表彰式開催）について

株式会社タダノ（本社：香川県高松市、代表取締役社長：氏家俊明）は、1月28日（金）に当社が主催するAIアルゴリズムコンペ「クレーン旋回操作最適化チャレンジ」の表彰式をオンラインにて開催しました。



建設用クレーン操作の世界に「自動化」という大きな一歩を進める、業界初の取り組みとなった今回のコンペティションでは、1,033人の参加者が「クレーンシミュレーターを実行するモーションコントロールAIを開発し、任意の旋回操作を実行する場合における荷物搬送の『速度』『精度』『安全性』を競う」という課題に取り組み、合計1,150件の投稿が寄せられました。

オンラインにて約80人が参加した表彰式では、入賞者（1位、2位、3位）による解法プレゼンテーションが行われ、それぞれの入賞者の工夫を凝らした手法に対し、活発な質疑応答が繰り広げられました。入賞者からは「最初は参加を躊躇していたが参加してよかった」「入賞することができて嬉しい」という喜びの声や、「クレーンをより身近に感じるようになった」「次回は強化学習をさらに上手く使いこなしたい」といったコメントをいただきました。

今回のコンペティションを振り返り、当社代表取締役社長・CEO 氏家俊明は「まずはこれだけ多くの方にご参加いただいたことに感謝申し上げたい。今回のコンペティションは、当社のエンジニアだけでは達成し得なかった素晴らしい成果を参加者の方に出していただくという大変感動的な結果となった。クレーンの自動化・電動化・軽量化などといった喫緊の課題に対して、自分たちでソリューションを模索するだけでなく、こういったオープンイノベーションも今後積極的に活用していきたい」と挨拶しました。

当社は「世界に、そして未来に誇れる企業を目指して」というビジョンの下、今後もオープンイノベーションなどの機会を設け、皆様と共に業界が抱える課題に取り組んでまいります。

● 入賞者

順位	最終スコア	ユーザー名/チーム名（敬称略）
1	0.94581	チーム nssol
2	0.94141	kj1729
3	0.93642	soldier-tn
4	0.93638	yui_kasuga
5	0.93440	oka. kou

● AIアルゴリズムコンペ「クレーン旋回操作最適化チャレンジ」について

タダノ製品が活躍する建設業界では、高齢化に伴う熟練技能者の退職と新規入職者の減少により、働き手不足の深刻化などの問題を抱えており、操作者の無人化や自動化に関する技術開発が求められてきました。

特にクレーンの旋回動作は早く、クレーンの動きや荷物の重さ・位置等を考慮しながら操作する必要があるため、熟練した技術が求められます。今回のコンペティションでは、弊社が提供するシミュレーター上で自動化アルゴリズムを開発していただき、クレーン動作の精度と速度を主に総合的な順位を争っていただきました。

● AIアルゴリズムコンペ「クレーン旋回操作最適化チャレンジ」実施概要

課題	クレーンシミュレーターを実行するモーションコントロールAIを開発し、任意の旋回操作を実行する場合における荷物搬送の「速度」「精度」「安全性」を競う。
日程	コンペティション開始：2021年 9月13日 コンペティション終了：2021年11月30日
賞金	1位：200万円 2位：100万円 3位：50万円 4位：30万円 5位：20万円
運営	株式会社SIGNATE

以上

本件に関するお問い合わせ先は

株式会社 タダノ

総務部総務グループ

TEL 087-839-5601